



臨床研究に関する情報の公開

研究課題名	インテグリン制御による新規膠原病治療法の開発
研究の対象	2015年4月から2016年9月までの間に、北野病院リウマチ膠原病内科に治療目的で入院した皮膚筋炎患者様のうち、厚生労働省が定めた診断基準を満たしている方。
研究目的・方法	<p>目的：皮膚筋炎をはじめ、多くの膠原病はステロイドや免疫抑制剤によって加療されていますが、治療が上手くいっても副作用がでることが少なくありません。このため、これまでの方法とは全く異なった治療法の開発が望まれています。本研究ではインテグリンという蛋白質に注目して、新たな膠原病治療法の開発を目標としています。</p> <p>方法：皮膚筋炎患者様の白血球を分離し、白血球の機能（インテグリンという蛋白質の機能）と病気との関係性を調べます。試料としては、当院リウマチ膠原病内科に治療目的で入院された皮膚筋炎の患者様の通常診療における採血時に取得した血液の余りを用います（このため、追加の穿刺だけでなく、余分に血液を採取することはありません）。治療開始前と治療開始後1ヶ月後の血液を用いて（ステロイドや免疫抑制剤などの通常治療）検討を行います。</p> <p>研究期間： 2016年10月 ～ 2018年3月</p>
研究に用いる試料・情報の種類	試料：血液 情報：病歴、治療歴、生年月日、カルテ番号 等
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先： 公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院 リウマチ膠原病内科 藤田昌昭（研究責任者） 大阪市北区扇町2-4-20 TEL：06-6312-1221</p>